

【訂正情報】

商品コード：110-2921

ISBN：9784820729211

認知症ライフパートナー検定試験®2級公式過去問題集

◎本書の記述において下記のような誤りがありました。訂正してお詫び申し上げます。

【2023年7月6日現在】

更新日	刷	頁	訂正箇所	訂正前	訂正後
↓本文					
2022.5.26	1	P296	○×チェック問題		※①の下に追加 ②「認知症」は、英語で「Dementia」といい、明治期に西欧医学の知識が導入されて以来、「痴呆」という名称が使用されてきた。
2022.5.26	1	P296	○×チェック問題 ②～⑦番号表記	<p>②久山町研究のデータに基づいて推計すると、認知症の有病者数は2025(令和7)年には約700万人になる可能性が示されている。</p> <p>③「認知症」という言葉は病名ではなく、病気の状態を示す総称である。</p> <p>④認知症の原因となる病気は50～100前後あるといわれ、その分類の仕方はさまざまである。</p> <p>⑤アルツハイマー型認知症の病態は、時間の経過とともに初期から後期へと低下していく。脳の萎縮が全般的に生じるため、認知機能も徐々に全般的に障害されていく。</p> <p>⑥脳出管性認知症は、脳出血などの脳出管疾患の再発を繰り返すたびに病状が段階的に低下するという経過をたどる。</p> <p>⑦レビー小体型認知症の特徴は、記憶障害を含む認知機能や社会活動の障害に加え、幻視の体験やリウマチ症状が出現することである。</p>	<p>③久山町研究のデータに基づいて推計すると、認知症の有病者数は2025(令和7)年には約700万人になる可能性が示されている。</p> <p>④「認知症」という言葉は病名ではなく、病気の状態を示す総称である。</p> <p>⑤認知症の原因となる病気は50～100前後あるといわれ、その分類の仕方はさまざまである。</p> <p>⑥アルツハイマー型認知症の病態は、時間の経過とともに初期から後期へと低下していく。脳の萎縮が全般的に生じるため、認知機能も徐々に全般的に障害されていく。</p> <p>⑦脳出管性認知症は、脳出血などの脳出管疾患の再発を繰り返すたびに病状が段階的に低下するという経過をたどる。</p> <p>⑧レビー小体型認知症の特徴は、記憶障害を含む認知機能や社会活動の障害に加え、幻視の体験やリウマチ症状が出現することである。</p>

【訂正情報】

商品コード：110-2921

ISBN：9784820729211

認知症ライフパートナー検定試験®2級公式過去問題集

更新日	刷	頁	訂正箇所	訂正前	訂正後
↓本文					
2023. 7.6	1	303	【解答】⑰	×「飼育・調教等がされた動物」であることが求められる。⇒ (p.241)	○(p.241)
2023. 7.6	1	303	【解答】⑳	「デュアルタスクマット」は、インストラクターなしで実施できる セルフエクササイズである。(p.252)	×⇒「デュアルタスクマット」は、インストラクターなしで実施で きるセルフエクササイズである。(p.252)